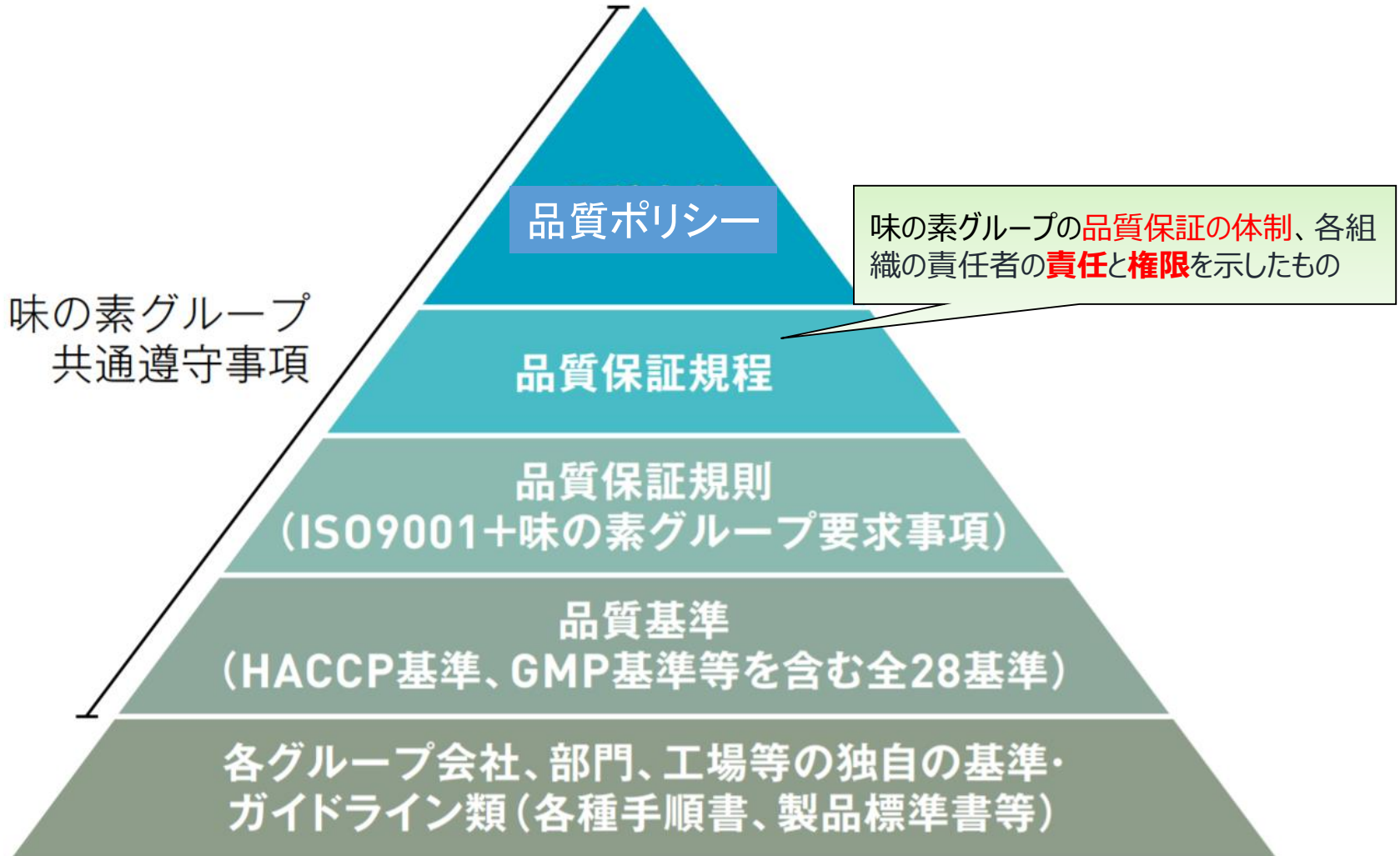


ASQUAの文書体系



ASQUA基準類

1. 文書管理 (1基準)

2. 教育・訓練 (1基準)

3. 規格設定, 検査 (3基準)

- ・品質規格設定
- ・包材規格設定
- ・検査頻度設定

4. 品質アセスメント (1基準)

5. 購買 (2基準)

- ・原材料品質管理
- ・製造委託品品質管理

6. 製造 (10基準)

- ・食品 GMP*
- ・食品添加物 GMP *
- ・化粧品素材 GMP *
- ・原薬GMP *
- ・医薬品製剤GMP *
- ・飼料用アミノ酸GMP *
- ・HACCP
- ・フードディフェンス
- ・商品表示基準
- ・食品包材の安全衛生

*・・・商品分野に応じて適用

7. 保管輸送 (2基準)

- ・保管・輸送管理
- ・倉庫管理

8. 品質情報 (2基準)

- ・品質情報管理
- ・トレーサビリティ

9. お客様の声対応 (4基準)

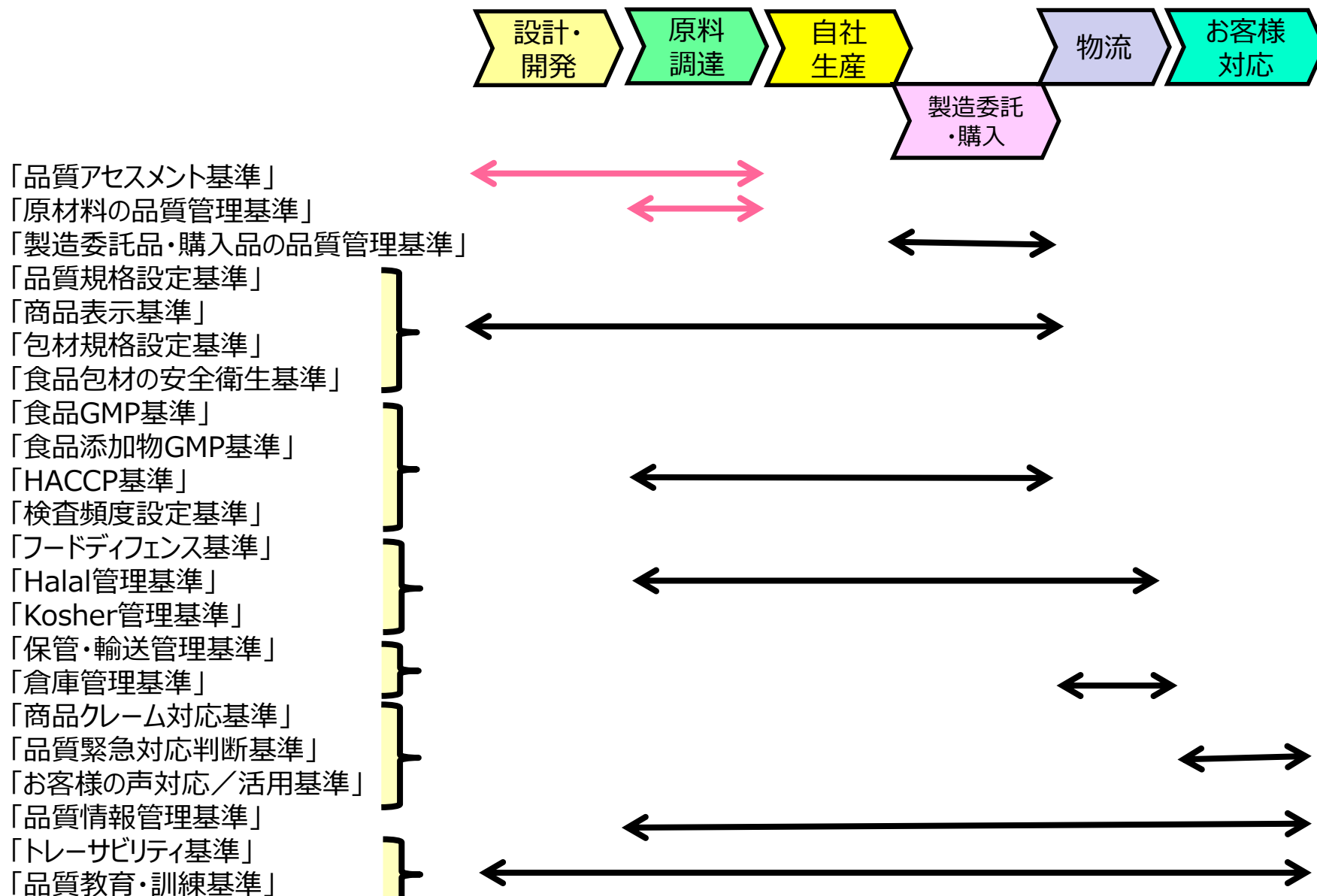
- ・商品クレーム対応
- ・品質緊急対応
- ・お客様の声対応
- ・お客様の声反映

10. 宗教対応 (2基準)

- ・Halal管理
- ・Kosher管理

(2017年10月現在 28基準)

食の安全を保証するためのASQUA基準類



※基準類は一部抜粋

品質アセスメントについて

品質アセスメントの関門

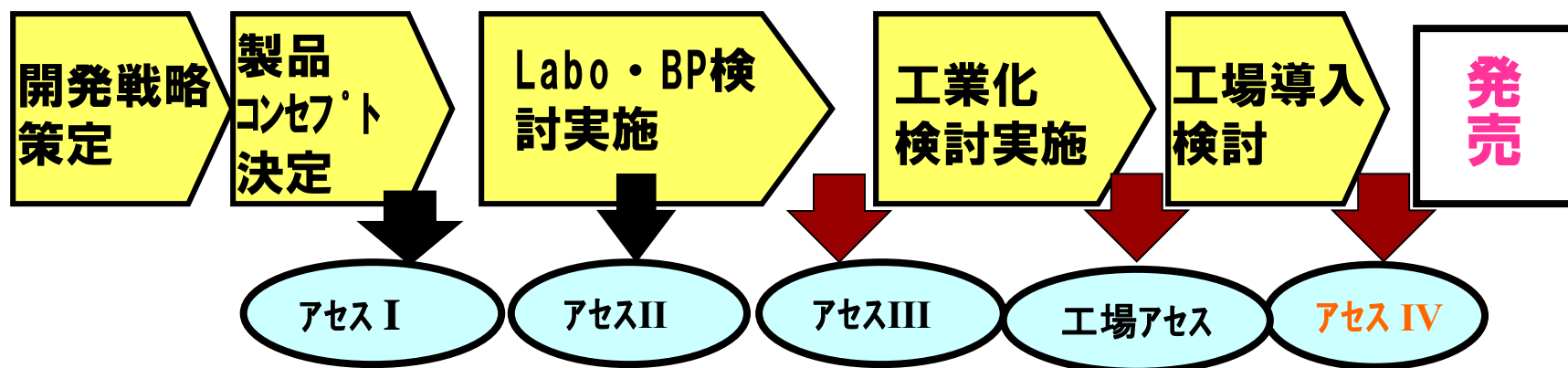
商品開発の流れ

全ての新製品、改訂品について品質アセスメントを実施



ここであげた商品開発の流れは、一つのモデルであり、商品によっては、項目の順番が前後します。

品質アセスメントの目的



ステージ	アセスメントの目的・アウトプット	
アセス I	ジャンル設定	・ 商品コンセプト案
アセス II	技術課題の抽出	・ 開発スケジュール案, ・ 技術課題の明確化 等
アセス III	品質課題, 開発の可否	・ レシピ、製造フロー、 ・ 製造・原料規格案技術検討結果 等
アセス IV	工業化課題, 発売可否	・ 技術標準書案、安全性評価 ・ CPテスト結果、保存試験結果 ・ パッケージ評価 等

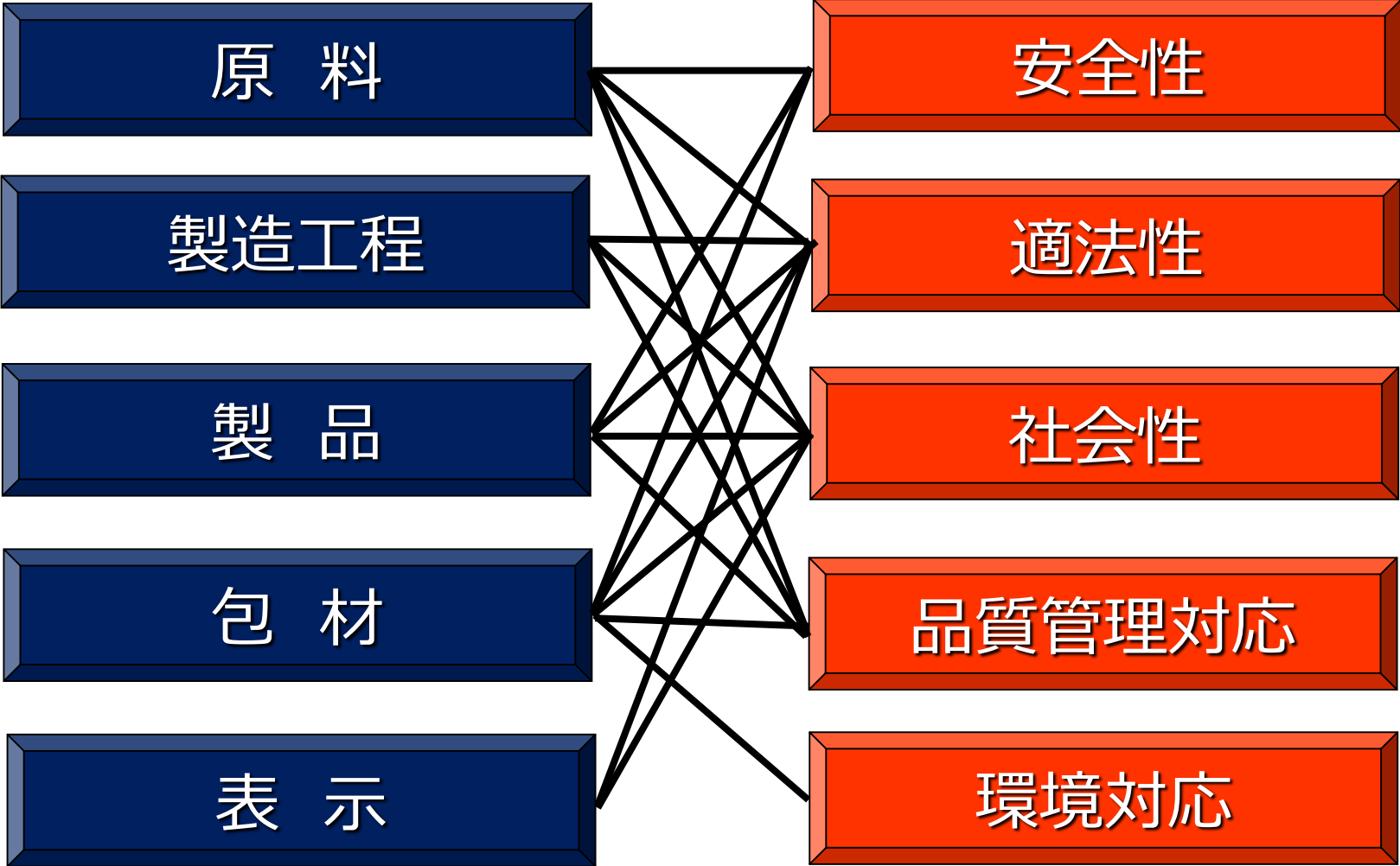


品質アセスメント



工場アセスメント

品質アセスメントでのチェック項目



品質アセスメント参加者

商品開発時のアセスメント例

商品所管部門
品質保証管理者

商品所管部門
開発担当者

研究開発部門
品質保証管理者

研究開発部門
開発担当者

品質保証部
担当者

生産技術部門
品質保証管理者

お客様相談センター
担当者

工場部門
品質保証管理者

原料調達について

サプライチェーンに沿った品質保証への取り組み



1. 設計・開発

世界各地のニーズに合わせた商品設計と研究開発



2. 原料調達

原料の安全性と安定的調達の確保

輸入原料の調達フローについてご紹介



3. 生産

安全で高品質な商品の生産



4. 物流

お客様に最高品質の商品をお届けするアンカー



5. 販売

お客様に安心して商品をお使いいただくための情報発信



6. お客様の声

お客様の声をもとに、商品・サービスを改善